



# 南山城相談支援センターニュース

## センター長あいさつ

一年間、様々な園、学校等に相談支援、研修支援等でお世話になり、ありがとうございました。

様々な機関がつながることで、有効な支援ができるということを実感する一年となりました。

とりわけ、相楽地域特別支援連携協議会におきましては、事例に対して、「教育」「福祉・就労」「行政」等それぞれの立場からできることを共有し、どのような道筋で支援を進めていくかを検討することができました。自分の立場とは違った機関の話聞くことは、支援の可能性を大きく広げ、切れ目のない支援体制を構築していくことにつながっていくと思っております。

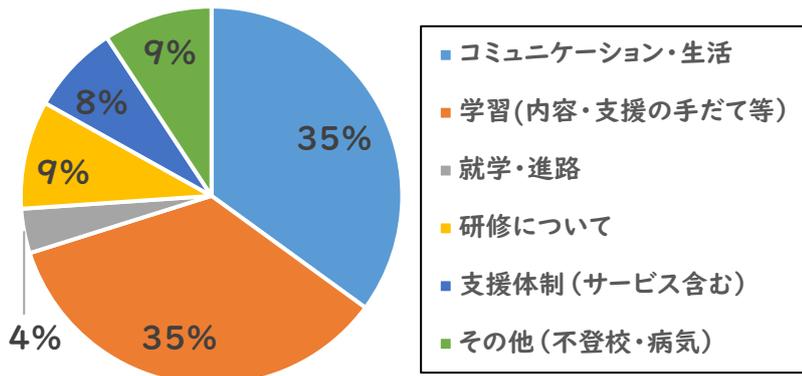
今後も一人でも多くの支援を必要としている児童生徒、保護者、先生方のお力になりたいと考えております。お困りのことがございましたら、いつでも当センターにご相談ください。

南山城相談支援センター長 三重野 崇

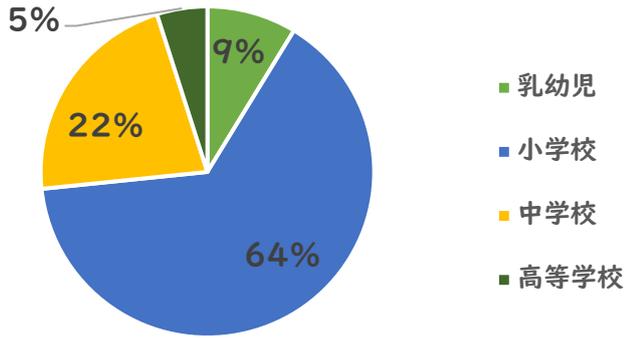
## 令和6年度の相談・研修について

### 【相談支援】

令和6年度の「相談支援」は3月上旬時点で、新規相談156件、延べ相談件数368件でした。相談内容としては「コミュニケーション・生活」と「学習（内容・支援の手立て等）」についての相談が多くありました。



校種別割合は、昨年とほぼ同程度ですが、幼稚園、保育園からの相談がやや増えています。



## 【研修支援】

令和6年度の「研修支援」は年間31件でした。

内容としては、「幼児児童生徒の事例検討」が最も多く、その他にも様々なニーズの研修を御依頼いただきました。

＜今年度行った研修内容の例＞

- ★ダウン症について
- ★楽しく学ぶ教室作り
- ★通級指導教室における構音指導
- ★小学校児童を対象とした理解教育
- ★特別支援教育コーディネーターの仕事
- ★子どもたちの課題に応じた支援
- ★特性のある子どもの理解と支援 等



## 活動報告

### 第二回相楽地域特別支援連携協議会の実施について

3月10日（月）に第二回相楽地域特別支援連携協議会を実施しました。連携協議会は行政・医療・保健・福祉・就労・就学前・教育等の機関が連携して地域の特別支援教育を推進していくために、より効果的な連携について検討していく協議会となっております。

第二回の会議では、参加者で交流を行い「学校と連携するにあたって気を付けていること」「保護者との相談場面で気を付けていること」「不登校を未然に防ぐには何が必要か」のテーマでグループごとに協議検討しました。

年度末には、今年度の相楽地域特別支援連携協議会の取組をまとめた年次報告書を発行する予定にしています。作成した年次報告書は教育関係機関を中心に、地域の特別支援教育に関わる機関に送付いたします。

## お知らせ

### 次年度の相談申し込みについて

次年度の相談支援・研修支援の申し込み方法や様式については、次年度、センターだよりや学校のホームページをとおしてお知らせします。

4月の初旬頃に対応が必要なケースがありましたら、次年度当初に電話にて御相談ください。